

2021年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」

生産性向上・人手不足解消に資する

# 介護人材育成 プログラム開発

介護 × 日本語教育

のできる人材育成



介護人材における生産性向上・  
人手不足にお悩みの方に  
ぜひ知っていただきたい情報です。

教材はこちらから  
ご覧ください。



# プログラム開発の目的

## 介護 × 日本語教育

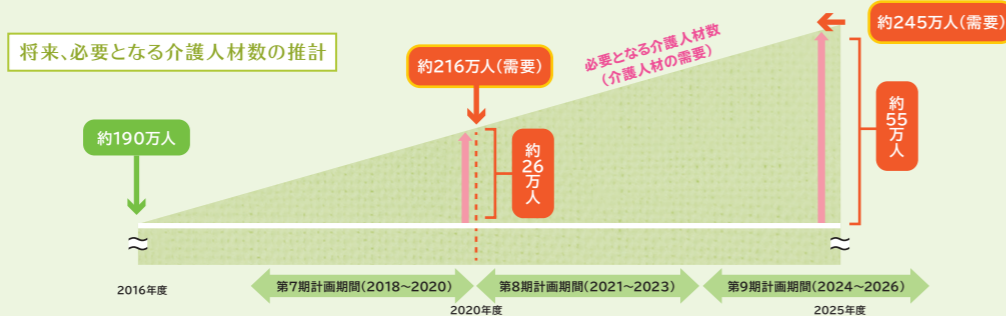
### のできる人材育成

#### この事業の目的

人生100年時代において、介護は国民の多くが直面する現実ですが、「介護人材の確保」が難しい状況となっています。本事業で開発するリカレントプログラム「生産性向上・人手不足解消に資する介護人材育成プログラム」は、介護職員を外国人材指導力および外国人材の特性や気持ちを理解できる職業人へと成長させるものです。このプログラムで学習することにより、新たな介護の担い手として期待される外国人材がスムーズに業界へと参入でき、やさしい日本語による指導およびコミュニケーション活性化により、外国人材の職場定着を促進させます。これにより、人材不足からの業務過密化を解決することで職員の心身に余裕を持たせ、介護サービスの質向上に繋げるという好循環を生み出し、**介護業界の生産性向上・人手不足解消をめざします。**

#### 介護業界の現状および介護業界の課題

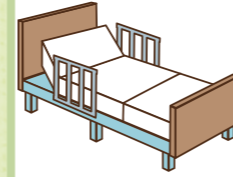
厚生労働省による試算で、2025年度末までに年間6万人程度の介護人材を新たに確保する必要がある、という発表がありました。2025年には団塊の世代がすべて75歳以上の後期高齢者となるため、今後介護ニーズが飛躍的に増加すると考えられています。そんな中、介護人材不足を解消するために、外国人を介護職員として採用する介護事業所が増えています。外国人介護人材の受け入れに関して、2008年の「経済連携協定(EPA)」から始まり、2016年の在留資格「介護」の創設、2017年の技能実習制度による「介護」職種追加、2019年在留資格「特定技能」の創設と、国から様々な施策が開始されており、外国人介護人材の更なる活躍が期待されています。



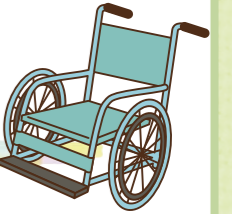
慢性的な人材不足を補うために  
雇用した外国人スタッフを  
育成する人材が必要。



# 現場・人材の声



外国人スタッフの受け入れ介護施設と  
介護施設で働く外国人スタッフから  
実際の現場の状況を聞き取りました。



#### 外国人スタッフ受け入れ施設スタッフ

言語の違いで、細かな注意が伝わりづらかったり  
認識の違いなどが出ていました。

外国人スタッフはある程度の日本語が話せる状態で入職されますが、細かなニュアンスを伝えるのが難しかったように思います。例えば、利用者様の個性等を伝えるのに適切な言葉が見つからなかったり、日本語特有の抽象的な表現やオノマトペなどが伝わりにくかったようです。外国人スタッフの母国には無い日本語の表現を、上手に伝えられる手段があればと思いました。



#### 日本の介護施設で働く外国人スタッフ

難しい日本語や、方言などを  
理解するのがとても大変でした。

施設に入職する前から日本語の勉強はしていましたが、実際働きはじめる  
と方言や文化が複雑で、なかなか理解できませんでした。自分ではわかつ  
つもりで返事をしていても、日本人の上司と認識のズレができていたこと  
もありました。介護の知識はもちろんですが、日本の文化(方言や表現な  
ど)も勉強できる機会があればと思いました。



今後、よりよい職場環境を築くには、  
互いの意識の行き違いを無くすことが大事。  
以上のことから教材開発がスタートしました。

## 教材の内容紹介

外国人介護人材の職場定着・成長支援と  
外国人介護人材への日本語指導力を養う  
教材開発を行いました。

### 「介護人材育成プログラム」

ポイント  
1

実施しやすく、覚えやすい  
ロールプレイング形式のテキスト

ポイント  
2

1日30分～1時間の無理のない  
スケジュールでできる問題数

ポイント  
3

スタッフと一緒にくり返し学ぶことで  
コミュニケーションもはかれる

この教材を使って、  
国籍や性別を問わず人材を  
育成することができる  
リーダー的存在をめざします。



## 実際の教材に含まれる 課題を紹介

本教材は、**シャドーイング**と**ロールプレイング**を主軸に  
おいて開発しました。

シャドーイングとは、リーダーの話した言葉を聞き取りなが  
ら、ほぼ同時に復唱する学習方法です。

ロールプレイングとは、現実には起こりうる場面を想定し、複数  
の人がそれぞれ役を演じ、疑似体験から学ぶ方法です。

シャドーイングとロールプレイングを組み合わせることによ  
り、リーダーと対面で学習した内容をその場で復習すること  
ができます。声かけのコミュニケーション練習にもなるため、  
より高い効果が見込まれます。

### 介護の声かけ『シャドーイング編』

#### 体調の確認

リーダーが読んだあと、すぐに続けて読みましょう。

#### 利用者に痛みの確認をする時の声かけ例

- どこか痛いところはありませんか。
- どのあたりが痛みますか。
- どんな感じで痛みますか。ズキズキしますか？  
(地元でよく使う言葉で表現してください。  
例えば、ガンガン、ピリピリなどです)



解説

回答例の中に無い言葉でも、職場で実際によく使われている言い回しや、地域独自の方言などに変えても大丈夫です。オノマトペなどで、方言が影響することもあります。地元の言葉を覚えることで、利用者との日常のコミュニケーションにも役立てることができます。

## 実際の教材に含まれる 課題を紹介

### 介護の声かけ『ロールプレイング編』

先に行ったシャドーイングを基に、指導者は利用者役、外国人スタッフは介護職役になってロールプレイング(擬似体験)してみましょう。

介護職:(ノックをして朝のあいさつ)

利用者:おはよう。

介護職:(昨夜の睡眠の様子を聞く)

利用者:あまり、ねれなかった。

介護職:(睡眠不足の原因を聞く)

利用者:お腹が痛くて5回くらい下痢をしてねれなかった。

介護職:(今の様子を聞く)

利用者:今は痛みが落ち着いたところ。



解説

仮定として出てくる設定は、シャドーイングとロールプレイングで1セットになっています。シャドーイングで練習した会話を、次のロールプレイングですぐに生かすことが可能です。状況に応じた受け答えを受講者全員で考え、常に教材を進化させていくことができます。

## 東南アジア・南アジア・東アジア諸国の基礎知識と文化

日本人の介護職員が、外国人介護職員の母国の歴史や文化を学ぶための教材です。国独自の風土によって培われた人間性を理解することで、円滑な関係を築くことができます。

### ベトナム(ベトナム社会主義共和国)の地域による気質の違い

ベトナム北部は南部に比べ資源に乏しかったこともあり、たくましく生きる精神力が政治力へ発展したといわれる。そのため、「礼儀正しく、勤勉で正直、内気」という地域性を持つとされている。ダナンを中心とする中部地方は田舎が多く、若者は親元を離れダナンやハノイ、ホーチミンといった都市圏の学校に入学し、大学を卒業していい仕事に就こうとしている。現実的で上昇志向が強い一方、親への仕送りを欠かさないというのが特徴。「現実主義で、積極的で、穏やか」という性格を持つといわれている。ベトナム最大の都市ホーチミンは、「だらかで明るく、のんきで人見知りをしていない」性格であるといわれる。仕事に対する姿勢は、北部は「計画的・集団行動主義」で、南部は「創造性豊か」といわれる。



## 実証授業の紹介

開発教材を実証授業で検討後、  
全国普及に取り組みました。

福井県内にある施設にて、実証授業を行いました



実際に外国人材を受け入れている福井県内の福祉施設にて、開発教材を用いた実証授業を行っていただきました。

実証授業は入職1年から3年目程度の外国人スタッフを対象に、新人指導を受け持つ日本人スタッフが担当し、シャドーイングとロールプレイングをくり返し行いました。授業後はアンケートを提出していただき、随時教材をブラッシュアップさせて普及に取り組みました。

※写真はイメージです。

実際に授業を教えた側・  
受けた側に感想を聞き取りました。

### 外国人スタッフ受け入れ施設



#### 介護主任インストラクター

外国人スタッフは学びたいという意欲が強いため、とても熱心に受講していました。以前、ロールプレイング形式の研修をしたことがあります。なかなか言葉が出てこないようで難しそうでした。このプログラムは先に手本を示すシャドーイングが入っているので、進めやすかったです。

### 介護施設で働く外国人スタッフ

#### 入職1年目スタッフ

最初にインストラクターの方が「こんな場面ではこのように話しましょう」と教えてくれて、すぐ後にまねて覚えることができるのでやりやすかったです。自分の国のことや、日本の文化などを話しながらの授業は、色々な学びがありました。



教材はWebから  
見ることができます!

<https://www.wakasa-iryo.com/monka-kaigo-p/result/>  
上記アドレスもしくは  
右記二次元バーコードからアクセスしてください。



教材  
制作



若狭医療福祉専門学校  
WAKASA MEDICAL HEALTH & WELFARE SCHOOL

福井県美浜町にある当校は、医療・福祉のプロをめざす方のための専門学校です。理学療法科・介護福祉科の2つの科に分かれており、最新カリキュラムを学びながら実践的な力を身につけることができます。